

予 算 要 求 資 料

令和 3 年度当初予算 支出科目 款：労働費 項：職業訓練費 目：職業訓練校費

事業名 成人訓練棟解体等整備費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

商工労働部 労働雇用課 人材育成係 電話番号：058-272-1111 (内 3126)

E-mail : c11367@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 8,687 千円 (前年度予算額：1,810 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	1,810	0	0	0	0	0	0	0	1,810
要求額	8,687	0	0	0	0	0	0	0	8,687
決定額	8,687	0	0	0	0	0	0	0	8,687

2 要求内容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

成人訓練棟は、昭和 45 年に岐阜県家畜保健所として建設され、その後、昭和 57 年から平成 20 年までは国際たくみアカデミーの教室として、近年は書庫等として利用していたが、現在は利用していない。

昭和 45 年の建設から、50 年が経過し、老朽化が進み災害等による倒壊の恐れもあるため、成人訓練棟及び附帯する倉庫の解体を行う。

(2) 事業内容

全体事業費：10,497 千円

令和 2 年度 アスベスト調査 (281 千円)

廃棄物処分 (1,529 千円)

令和 3 年度 解体工事 (8,687 千円)

(3) 県負担・補助率の考え方

県

(4) 類似事業の有無
無

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
工事請負費	8,687	解体工事
合計	8,687	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 後年度の財政負担

- ・令和3年度に解体工事を行う

(2) 事業主体及びその妥当性

- ・県有施設の解体のため、県が行う。

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

- ・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
令和2年度は、アスベストの調査及び廃棄物の処分を行う。
令和3年度に解体工事を完了する。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前	指標の推移		現在値	目標	達成率
	(H)	(H)	(H)	(H)	(H)	%
	(H)	(H)	(H)	(H)	(H)	%

○指標を設定することができない場合の理由

数値的な指標を設けることは困難であるため。

（前年度の取組）

- ・事業の活動内容（会議の開催、研修の参加人数等）
アスベスト調査及び廃棄物の処分を行った。

（前年度の成果）

- ・前年度の取組により得られた事業の成果、今後見込まれる成果
アスベスト調査を行ったところ、含まれていないことを確認した。

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の必要性（社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か） ○：必要性が高い、△：必要性が低い 	
(評価) ○	築50年が経過し、老朽化が進み、災害等により倒壊する恐れがあるため行う必要がある。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） ○：概ね期待どおり又はそれ以上の効果が得られている、△：まだ期待どおりの成果が得られていない 	
(評価) ○	倒壊の恐れがあることから、解体を行うことは適切な管理にあたり有効。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） ○：効率化は図られている、△：向上の余地がある 	
(評価) ○	解体工事前年に、アスベスト調査及び廃棄物の処分を行うなど、計画的に実施できている。

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項 解体後の跡地利用について、令和3年度中に方針を固める必要がある。

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 跡地利用について、令和3年度中に方針を固め、今後の計画をたてる。
--

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課	無し
組み合わせる理由や期待する効果 など	無し